

卒園・卒業・修了おめでとうございます

校長 中川 豊 巳

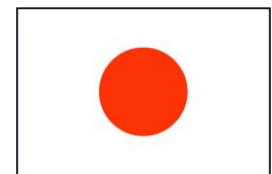
ポストン日本語学校における平成24年度の教育活動は、本日をもちまして、すべて終了いたしました。卒園・卒業された皆さん、おめでとうございます。卒業をされた皆さんの中には、卒業とともに離校する人もいることと思います。これまで、日本語学校を続けるために、語り尽くせないほどの苦難もあったことと思いますが、本当によく頑張ってくれました。そして、それぞれの学年を修了された皆さん、「卒業」をひとつの目標として、これからも挑戦し続けて下さい。

さて、先週9日は、メドフォード市教育委員会から「積雪のためメドフォード高校を閉鎖する」旨の連絡を受けたため、再び休校を余儀なくされてしまいました。卒業式前の貴重な一日ではありましたが、メドフォード高校が閉鎖では、どうすることもできませんでした。前日、通常のe-Bostonをアップしたすぐ後に、メドフォード市から閉鎖連絡が入ったため、その後、臨時のe-Bostonをアップし、休校のお知らせをさせていただきました。万が一、休校連絡にお気づきでないご家庭があつてはいけないと思い、土曜日の朝は8時から2時間ほどメドフォード高校の駐車場付近で立っておりました。その間に20世帯弱のご家庭が、お子さんを送ってきてくださいました。休校をお伝えしたときにとてものがっかりされた表情が、今も目に焼き付いています。中には1時間以上もかけて来てくださった方もあり、「日本語学校の校舎さえあれば、この状態ならば休校にしなくてもすんだのに…」と本当に悔しい思いでした。



この機会に、次年度に向けて再度お願いいたします。土曜日の前日、あるいは当日に降雪等があった場合、家を出られる前にもう一度e-Bostonが届いていないかチェックをしてください。ホームページの緊急連絡でも休校の場合はお知らせをしていますし、テレビではチャンネル7で「Japanese Language School / Closed」とテロップが流れていますので、ご確認をお願いします。緊急一斉連絡システムにつきましては、本校では緊急の場合以外は使用しませんので、その旨ご理解ください。

さて、この一年を総括してみましよう。昨年度、「ここは本当に日本語学校なのか？」と疑問に思うほど、英語がそこここから聞こえてくるという状況がありました。そこで今年度、「日本語学校では日本語を話そう！」を目標の一つに掲げ、夏休みには皆さんにポスターも描いてもらい、優秀作品を毎週掲示しました。少しずつではありますが、一人一人が気にかけるようになり、授業時間中はもちろんのこと休憩時間中にも聞こえてくるのが日本語になりつつあります。英語の方が得意だという人が多いかもしれませんが、せめて日本語学校にいる間は、日本語で話すことが当たり前になるといいですね。

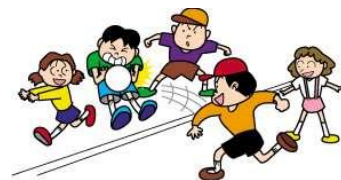


今年度に入って間もなく、「日本の学校にもっと近づきたい」という願いをもつ生徒たちが、自発的に生徒会を立ち上げてくれたことはとても画期的な出来事でした。大運動会では、五十嵐生徒会長から「生徒会発足宣言」がなされ、開閉会式も生徒会役員の皆さんによって進行さ

れました。思うように活動をする時間がないので、生徒会の地道な活動に気付いていない人もいるかもしれませんが、役員の人たちはとても頑張ってくれています。PTAの行事やメドフォード市のインターナショナル・フェスティバル等で中心になって活動したり、低学年のクラスで読み聞かせをしてくれたりして、できることを探りながら始めてくれています。全校児童生徒一人一人が生徒会活動に関心をもって、自分たちの学校を自分たちの手で今以上に盛り上げていってくださることを願っています。

夏休みの作品コンクールでは、今年もまた力作がそろいました。審査をされる運営委員の皆さんが悩んでしまうほどです。今年は、先に述べた「日本語を話そうポスターコンクール」もあったため、作品数は若干減りましたが、作品の質自体は年々上がっているように感じます。

体育的行事でも、皆さんの活躍は光っていました。先日、中学2年生の国語の授業でインタビューを受けたのですが、その時に「ドッジボール大会を増やしてもらえませんか」と言われました。残念なことに、現実問題としては数少ない授業時間なので、希望を叶えてあげることが難しいと思いますが、行事を心から楽しんで一生懸命やってくれていることを知ることができて、とてもうれしく思いました。文化的行事も、真剣に取り組んでくださっていることが感じられ、素晴らしい取り組みとなりました。



一人一人がどの活動も大切にしながら頑張っているところが、この学校のよいところだと感じています。勉強の面で、家庭学習をもう少し頑張ってくれれば、もっとよくなることでしょう…。

末筆ながら、保護者の皆様、この一年間子どもたちを励まし、支えてくださいましたこと、本当にありがとうございました。そして、ボランティアで支えてくださっている運営委員、PTA役員の皆様、日本政府との窓口としてお支えいただいている在ボストン日本国総領事館、本校の設立母体である日本人会、その他本校をご支援くださっている多くの皆様に、心から感謝申し上げます。

